

福岡市の農林水産業及び中央卸売市場の概況



福岡市農林水産業・市場のシンボルマーク

「みのりん」

令和7年9月
福岡市農林水産局

－ 目次 －

1. 農業の概況

(1)	農家戸数、農業従事者数		P	1
(2)	農家の経営主の平均年齢		P	3
(3)	農地面積		P	3
(4)	耕作放棄地面積		P	3
(5)	生産量		P	4
(6)	生産額		P	4

2. 森林・林業の概況

(1)	樹種別面積（令和6年）		P	6
(2)	所有者別面積（令和6年）		P	6
(3)	森林経営に係る意向調査・境界明確化の実施状況		P	6
(4)	荒廃森林整備面積の推移		P	7
(5)	市内における松くい虫被害の推移		P	7
(6)	生産量・生産額		P	7
(7)	スギ・ヒノキ人工林の削減面積		P	8
(8)	市公共施設整備における木材使用量		P	8

3. 水産業の概況

(1)	漁家戸数、漁業就業者数		P	9
(2)	漁業就業者の平均年齢		P	9
(3)	生産量		P	10
(4)	生産額		P	10

4. 中央卸売市場の概況

(1)	鮮魚市場		P	12
(2)	青果市場		P	13
(3)	食肉市場		P	14

【参 考】

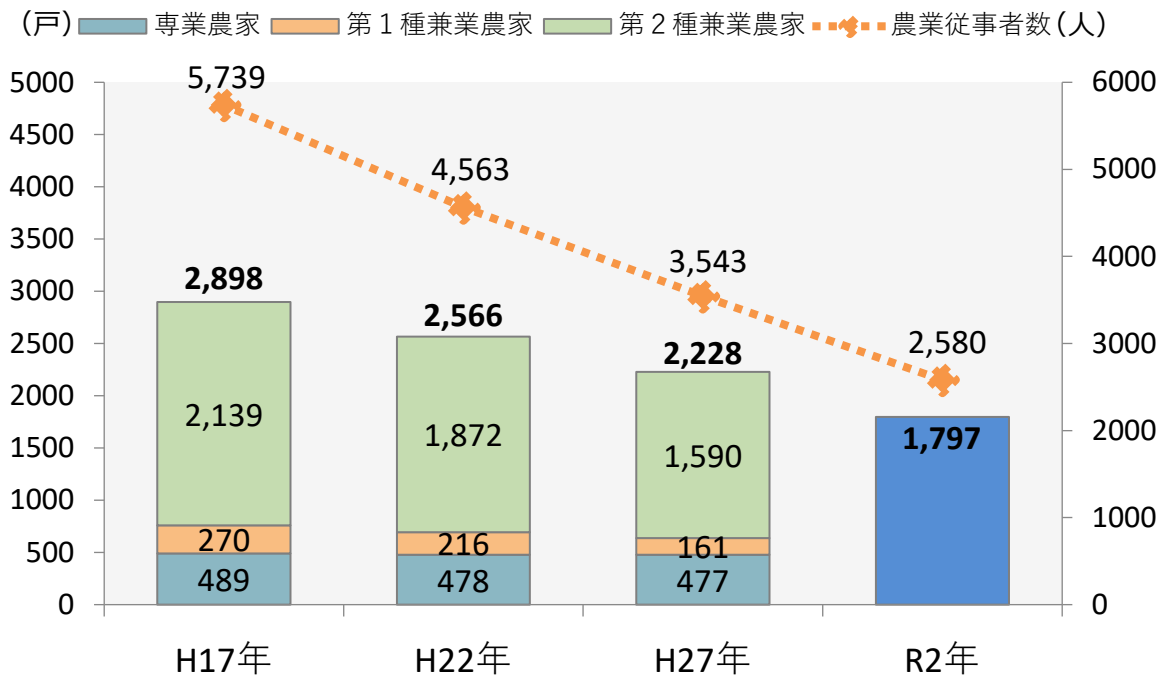
(1)	専業農家の一戸あたりの平均農業所得		P	15
(2)	沿岸漁業の一戸あたりの平均漁労所得		P	15

※資料中のグラフ、表については、単位未満四捨五入のため、合計が一致しない場合があります。

1. 農業の概況

- 令和2年の農家戸数は1,797戸、農業従事者数は2,580人で依然として減少傾向が続いている。
- 令和2年の個人経営体数は1,014経営体で、前回平成27年調査時の約8割に減少。
- 生産量、生産額（対前年度比14.3%）ともに減少している。

（1）農家戸数、農業従事者数



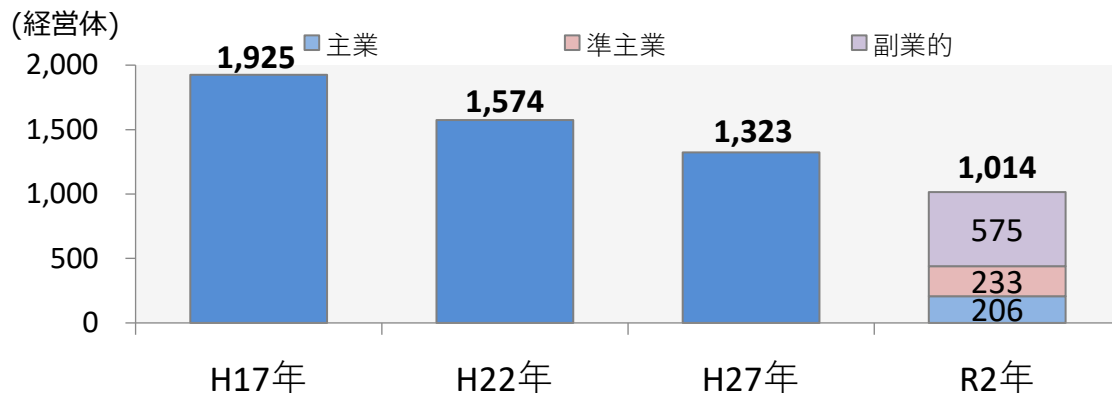
資料：農林業センサス

※第2種兼業農家には自給的農家を含む。

※R2年：国の農林業センサス(2020)の調査項目変更により、専兼別の内訳不明であるため、参考として、下記（1）-1にて農業経営体の主副業別の内訳を示す。

※各年2月1日時点

（1）- 1 主副業別農業経営体数（個人経営体）



※主業経営体：農業所得が主（世帯所得の50%以上が農業所得）で1年間に60日以上自営農業に従事している65歳未満の世帯員がいる個人経営体

※準主業経営体：農外所得が主（世帯所得の50%未満が農業所得）で1年間に60日以上自営農業に従事している65歳未満の世帯員がいる個人経営体

※副業的経営体：1年間に60日以上自営農業に従事している65歳未満の世帯員がいない農家（主業経営体及び準主業経営体以外の個人経営体）

※農林業センサス(2020)より、経営体の主副業別の調査が実施されているため、平成27年以前は経営体の総数のみ表示

【参考】農家戸数と農業経営体について

2020年農林業センサスから農家戸数における専業農家・兼業農家の区分が廃止され、農業経営体数における主副業の区分に変更されている。

○用語の定義

用 語	定 義
農家	経営耕地面積が10 a 以上の農業を営む世帯又は農産物販売金額が年間15万円以上ある世帯
専業農家	経営耕地面積30 a 以上又は農産物販売金額が年間50万円以上の農家（販売農家）のうち、世帯員の中に兼業従事者が1人もいない農家
第1種兼業農家	世帯員の中に兼業従事者が1人以上いる販売農家（兼業農家）のうち、農業所得の方が兼業所得よりも多い農家
第2種兼業農家	兼業農家のうち、兼業所得の方が農業所得よりも多い兼業農家
自給的農家	経営耕地面積が30 a 未満かつ農産物販売金額が年間50万円未満の農家
農業経営体 （個人経営体）	農産物の生産を行うか又は委託を受けて農作業を行い、①経営耕地面積が30 a 以上、②農作物の作付面積又は栽培面積、家畜の飼養頭羽数又は出荷羽数等、一定の外形基準以上の規模（露地野菜15 a、施設野菜350㎡、搾乳牛1頭等）、③農作業の受託を実施、のいずれかに該当するもの。そのうち、個人（世帯）で事業を行う経営体を個人経営体という。
主業経営体	農業所得が主（世帯所得の50%以上が農業所得）で1年間に自営農業に60日以上従事している65歳未満の世帯員がいる個人経営体
準主業経営体	農外所得が主（世帯所得の50%未満が農業所得）で1年間に自営農業に60日以上従事している65歳未満の世帯員がいる個人経営体
副業的経営体	1年間に自営農業に60日以上従事している65歳未満の世帯員がいない個人経営体

○農家と農業経営体の対応関係のイメージ

農家	専業農家	第1種 兼業農家	第2種兼業農家 (自給的農家を含む)
農業 経営 体	主業経営体		農業経営体に該当しない農家 (自給的農家等)
	副業的経営体		

※農家と農業経営体は定義が異なるため、上記の対応関係は厳密ではない。

(2) 農家の経営主の平均年齢

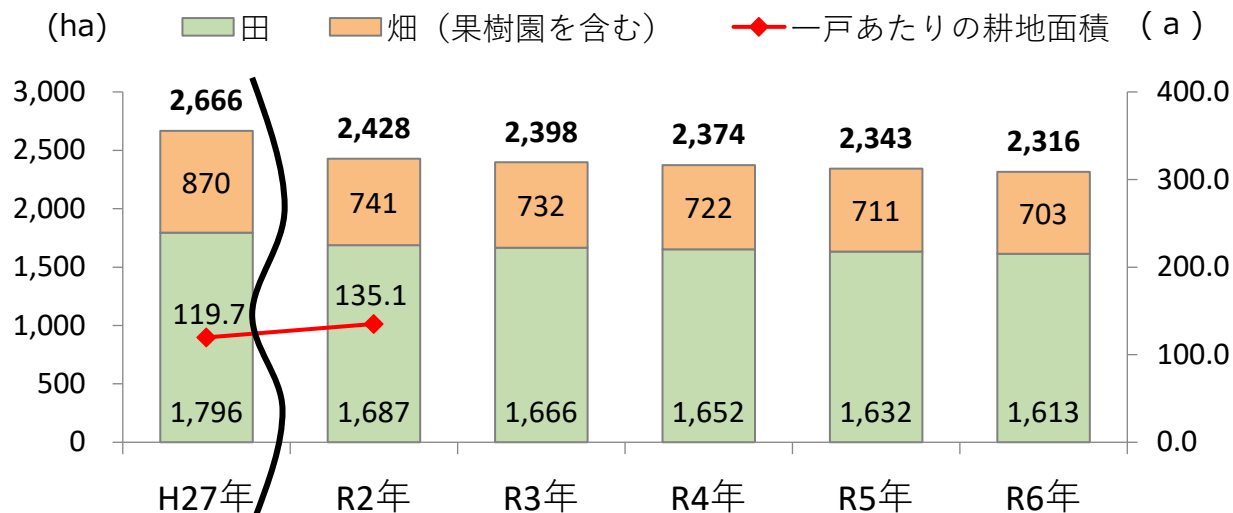
(単位：歳)

区 分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
経営主の平均年齢	72.6	72.9	73.3	73.7	73.7
専業農家	65.2	64.9	65.3	65.0	65.4
第1種兼業農家	70.1	70.5	70.9	71.3	70.5
第2種兼業農家	73.4	73.7	74.1	74.5	74.5

資料：福岡市農協 「組合員実態調査のまとめ」

※各年8月1日時点

(3) 農地面積



資料：福岡市農林水産統計書

※各年1月1日時点

(4) 耕作放棄地面積

(単位：ha)

区 分	R2年	R3年	R4年	R5年	R6年
耕作放棄地面積	338	328	317	321	321
農地面積に対する割合	13.9%	13.7%	13.4%	13.7%	13.9%

資料：農業政策課、農業委員会

※各年11月末時点

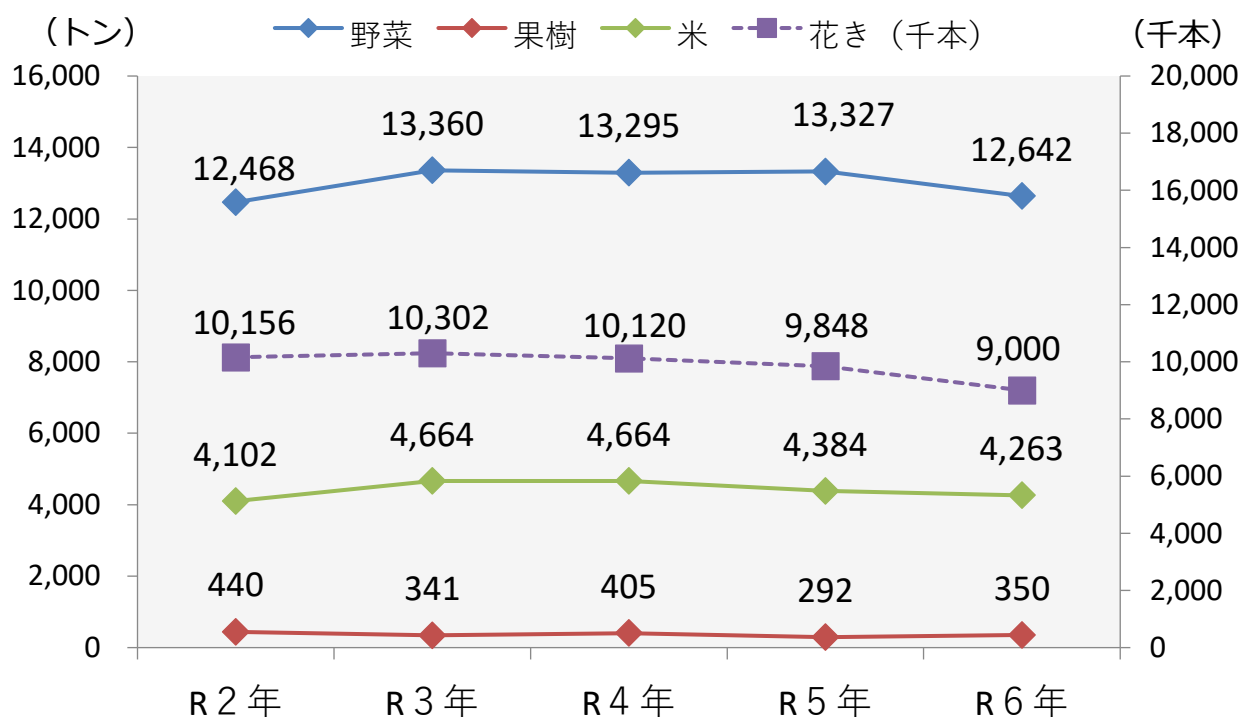
<参考>

○耕作放棄地面積地区別内訳

(単位：ha)

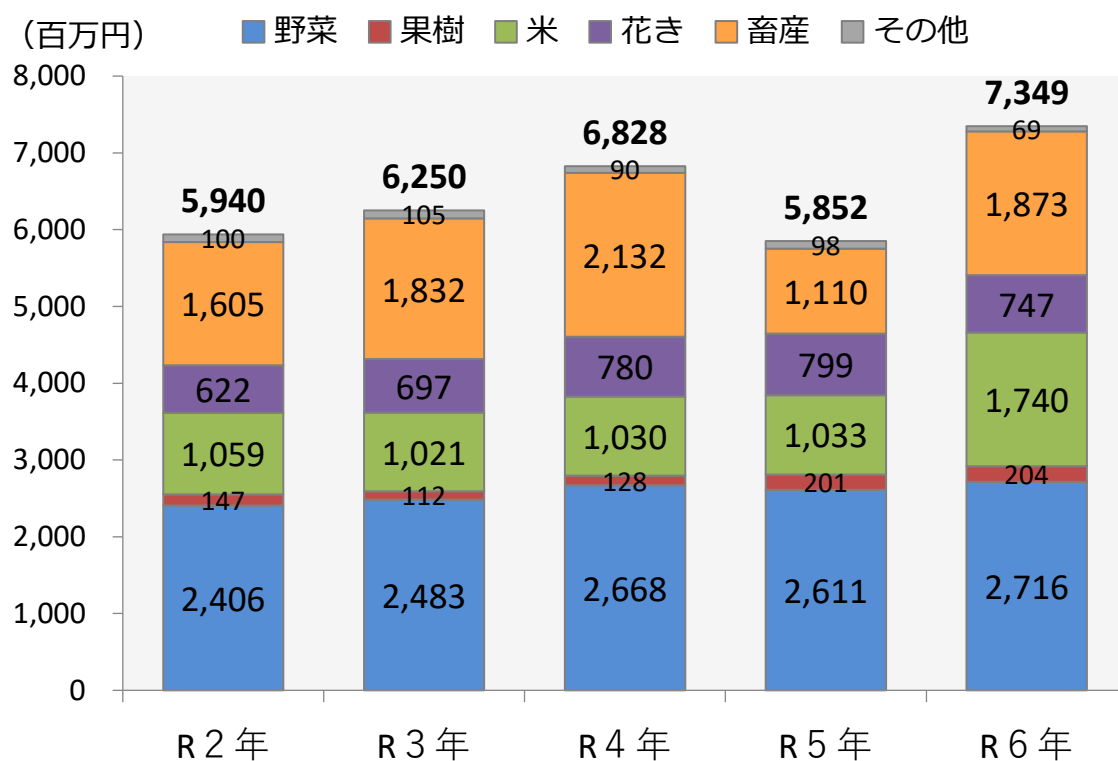
耕作 放棄地 面積 321ha	市街化区域を 主とする地域	市街化調整 区域を主と する地域	志賀	席田	入部	脇山	内野	金武	能古	今宿	今津	周船寺	元岡	北崎
	15	306	21	4	3	14	18	5	15	3	24	8	15	176

(5) 生産量



資料：福岡市農林水産統計書 ※R6年は速報

(6) 生産額



資料：福岡市農林水産統計書 ※R6年は速報

野菜、果樹、花きについては、卸売市場（市内及び市外）での取扱数量・金額を基に、各年の国産青果物の卸売市場経由率（75～79%）から算定したもので、加工、自家消費等は含まない。ただし、米については、需給調整による作付面積（実績値）を基に、生産量については単位面積あたりの収量を乗じて算定し、生産額については当該生産量に販売単価を乗じて算定したもので、自家消費等を含む。

<野菜・花きの主な品目毎の推移>

区 分		R2年	R3年	R4年	R5年	R6年	前年比
野菜	生産量(トン)	12,468	13,360	13,295	13,327	12,642	94.9%
	生産額(百万円)	2,406	2,483	2,668	2,611	2,716	104.0%
	だいこん	5,720	6,067	6,308	6,391	6,670	104.4%
		232	293	383	356	481	135.1%
	トマト	1,517	1,464	1,586	1,472	1,327	90.1%
		447	430	469	466	473	101.5%
	キャベツ	1,218	1,447	1,353	1,277	996	78.0%
		81	97	113	107	116	108.4%
	かぶ	1,187	1,327	1,058	1,129	944	83.6%
		81	92	90	101	95	94.1%
	いちご	492	485	507	468	386	82.5%
		642	657	684	617	567	91.9%
	しゅんぎく	652	617	624	567	502	88.5%
		389	376	382	380	365	96.1%
	すいか	464	721	653	849	658	77.5%
		73	120	114	143	130	90.9%
	その他	1,218	1,232	1,206	1,174	1,159	98.7%
		461	418	433	441	489	110.9%
花き	生産量(千本)	10,156	10,302	10,120	9,848	9,000	91.4%
	生産額(百万円)	622	697	780	799	747	93.5%
	バラ	3,434	3,593	3,654	3,648	3,226	88.4%
		248	309	356	369	327	88.6%
	ストック	1,829	1,666	1,832	1,664	1,545	92.8%
		104	98	118	125	120	96.0%
	ガーベラ	661	724	787	878	1,026	116.9%
		11	14	18	24	31	129.2%
	トルコギキョウ	652	674	674	610	494	81.0%
		54	51	54	59	46	78.0%
	菊	830	850	688	556	527	94.8%
		38	35	35	32	29	90.6%
	その他	2,750	2,795	2,485	2,492	2,182	87.6%
		167	189	199	190	194	102.1%

資料：福岡市農林水産統計書 ※R6年は速報

野菜

R 6 年 生産量上位 5 品目 (1) だいこん (2) トマト (3) キャベツ (4) かぶ (5) すいか
R 6 年 生産額上位 5 品目 (1) いちご (2) だいこん (3) トマト (4) しゅんぎく (5) すいか

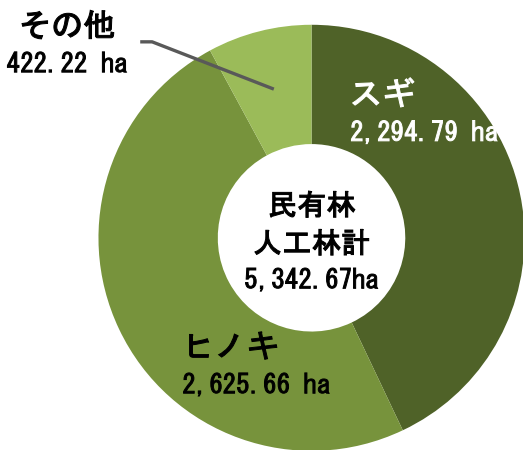
花き

R 6 年 生産量上位 3 品目 (1) バラ (2) スtock (3) ガーベラ
R 6 年 生産額上位 3 品目 (1) バラ (2) スtock (3) トルコギキョウ

2. 森林・林業の概況

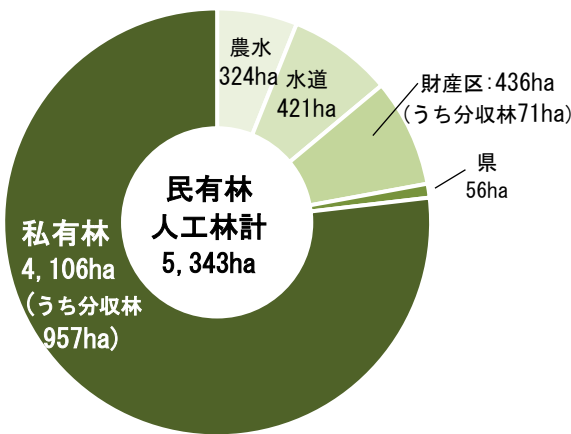
- 今後の森林経営の意向調査は、「管理困難なため誰かに委ねたい」が約5割となっている。
- 森林境界の明確化はこれまで約200haを実施、同意率は約6割となっている。
- 松くい虫被害はピーク時(平成24年度)の2割程度となっている。
- 令和6年度の公共施設整備等における木材使用量は約1,395m³となっている。

(1) 樹種別面積 (令和6年)



資料：福岡県「福岡地域森林計画書」(福岡市分)

(2) 所有者別面積



資料：森づくり推進課 (R6年度時点)

(3) 森林経営に係る意向調査・境界明確化の実施状況

(単位：ha)

区分	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
意向調査	146	197	378	—
※1 境界明確化	21	83	96	※2 275

※1 境界明確化は令和3年度より実施
※2 令和6年度は境界案の面積、令和7年度に同意取得及び意向調査を実施予定
資料：森づくり推進課

(意向調査)

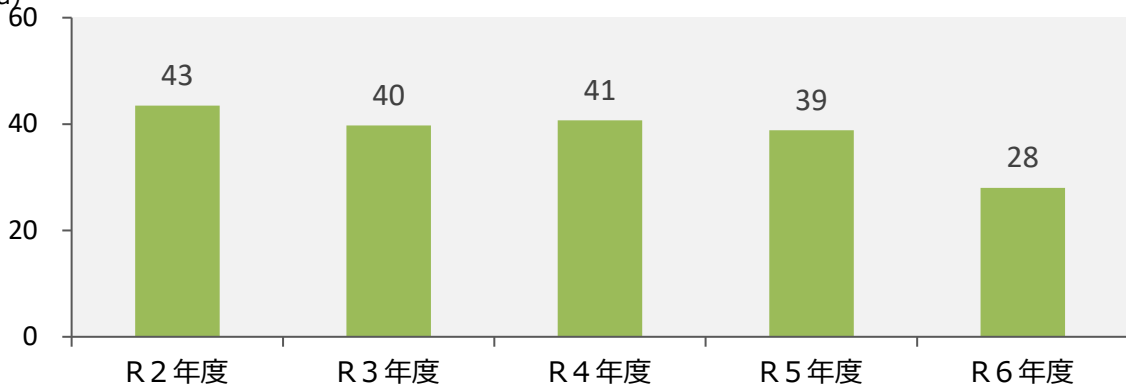
森林管理の意向	所有者数	割合
自身で管理	253	20.0%
管理困難のため、誰かに委ねたい	605	47.8%
その他 (未定など)	409	32.2%
合 計	1,267	100.0%

(境界明確化)

年度	件数	筆数	同意件数	同意割合	エリア
R3年度	47	120	29	62%	西)金武
R4年度	63	269	34	54%	西)金武等
R5年度	105	265	59	56%	西)金武等
合 計	215	654	122	57%	

(4) 荒廃森林整備面積の推移

(単位: ha)



※ 荒廃森林整備事業の対象となる森林面積: 2,587ha (R 4 年度末で調査完了)

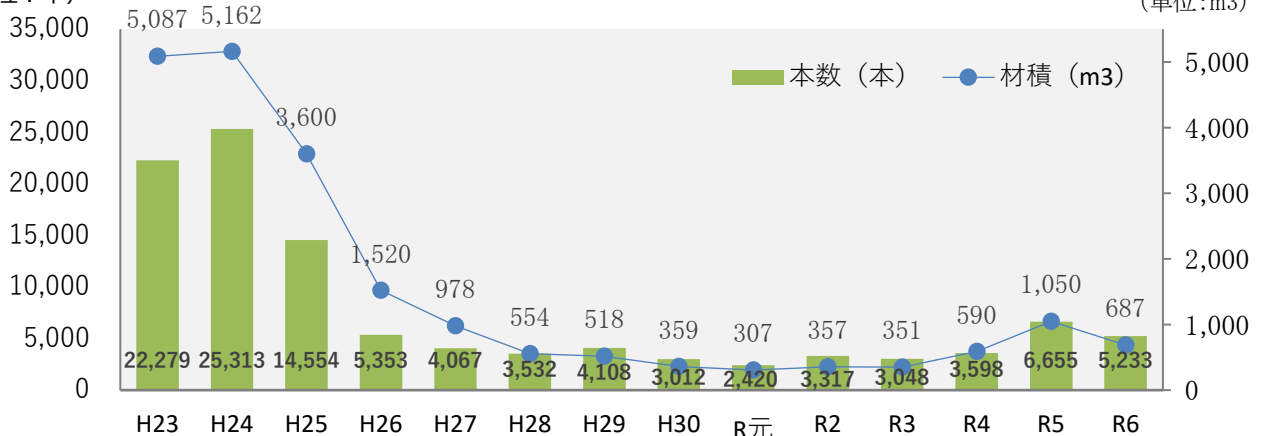
※ H20年度からR元年度までに1,258ha実施済み

資料: 森づくり推進課

(5) 市内における松くい虫被害の推移

(単位: 本)

(単位: m3)

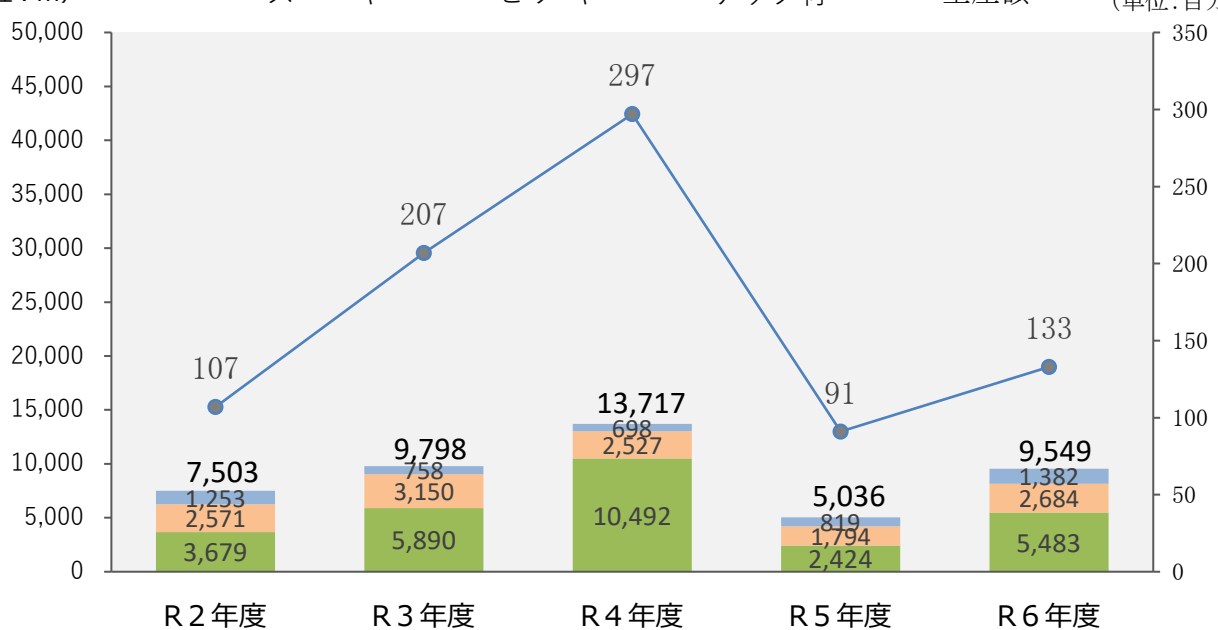


資料: 森づくり推進課

(6) 生産量・生産額

(単位: m)

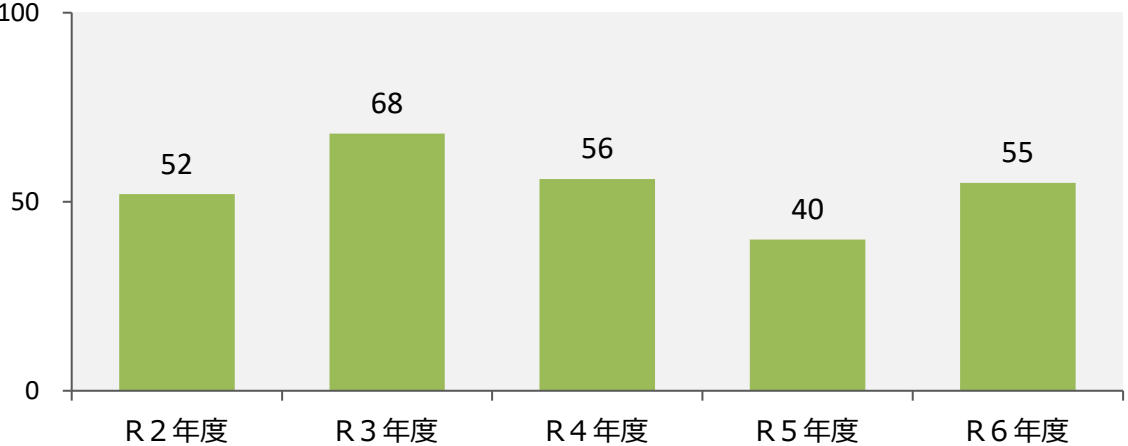
(単位: 百万円)



資料: 福岡市農林水産統計書

(7) スギ・ヒノキ人工林の削減面積

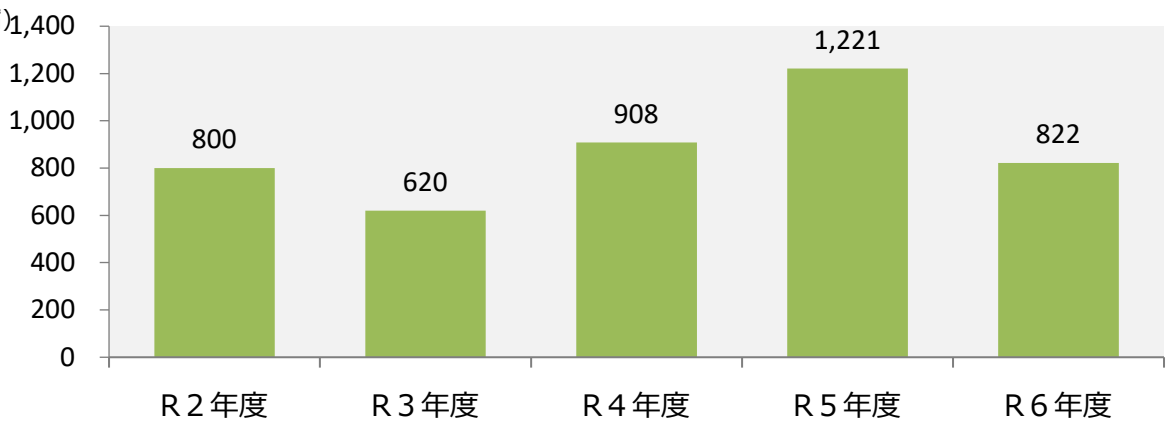
(単位: ha)



資料: 森づくり推進課 (面積: 主伐換算)

(8) 市公共施設整備における木材使用量

(単位: m³)



資料: 森づくり推進課

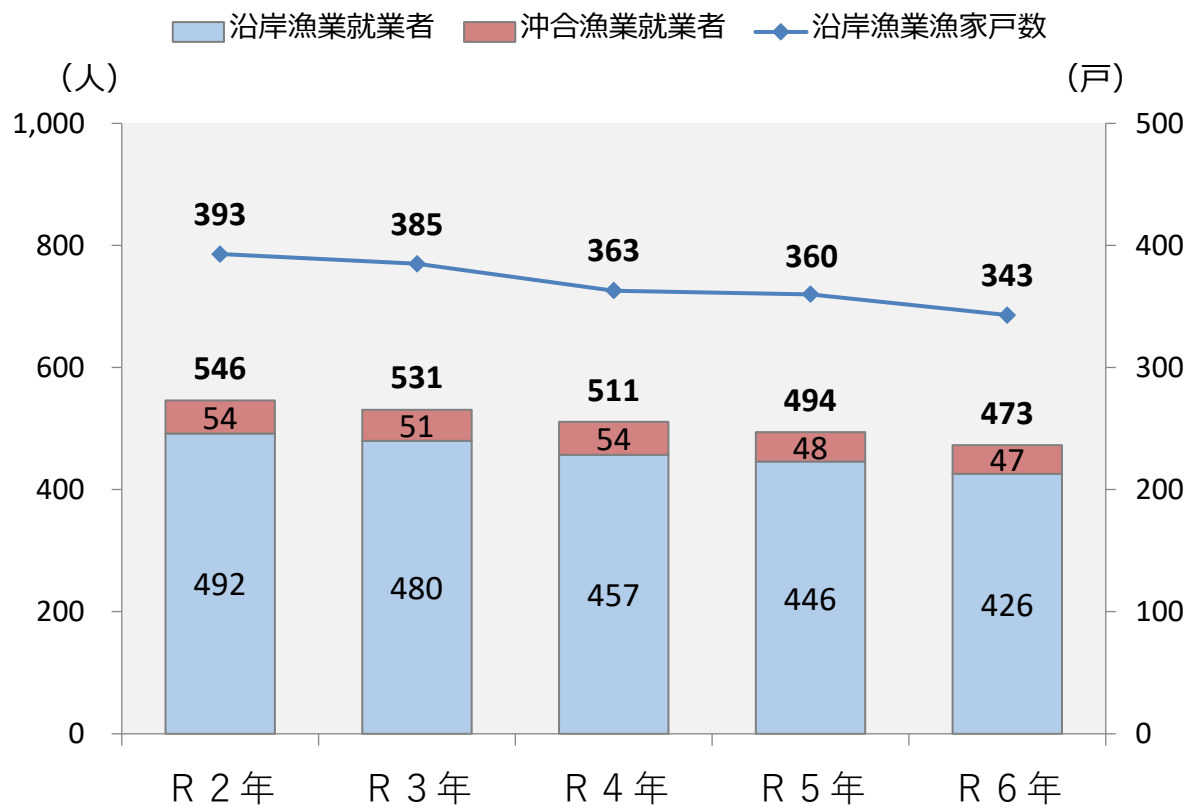
(単位: m³)

区分	R 2 年度	R 3 年度	R 4 年度	R 5 年度	R 6 年度
木材使用量	800	620	908	1,221	822
地域産材	31	39	122	199	263
主な使用施設	・鮮魚市場会館 ・小中学校 (今宿小他) ・市営住宅 (城浜他)	・区役所 (早良、中央) ・早良南地域交流センター ・小中学校 (周船寺小他) ・市営住宅 (弥永他)	・区役所 (東、南、城南、早良) ・小中学校 (西都北小他) ・公民館 (飯倉中央他) ・市営住宅 (下山門他)	・区役所 (東、中央、西部出張所) ・小中学校 (春住小他) ・公民館 (西都北公民館他) ・市営住宅 (城浜他) ・ABURAYAMA FUKUOKA	・学校 (城浜高等学園他) ・公民館 (照葉はばたき公民館他) ・市営住宅 (下山門他) ・駐輪場フェンス ・交差点ベンチ

3. 水産業の概況

- 漁家戸数（対前年比4.7%減）、漁業就業者数（対前年比4.3%減）ともに減少している。
- 生産量は、沿岸漁業（対前年比11.9%減）、沖合漁業（対前年比9.3%増）となっており、全体は増加（対前年比2.6%増）、生産額は、沿岸漁業（対前年比18.5%減）、沖合漁業（対前年比6.1%減）となっており、全体が減少（対前年比13.9%減）している。

（1）漁家戸数、漁業就業者数



資料：福岡市農林水産統計書
※各年12月末時点

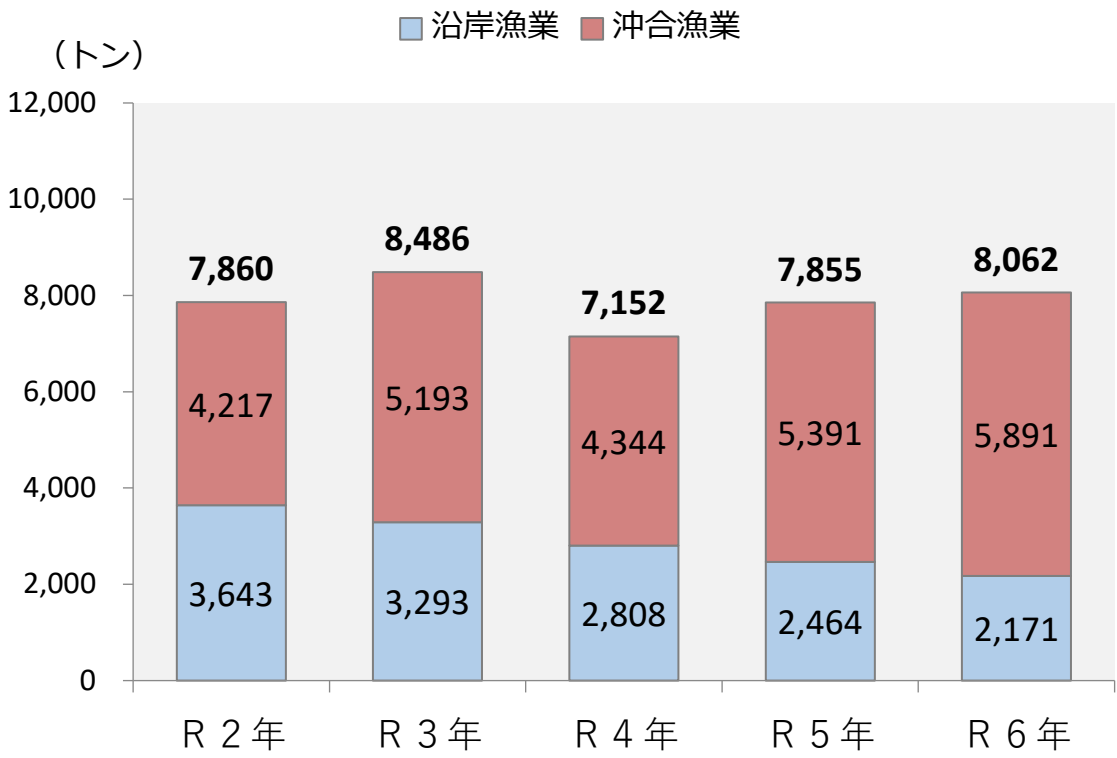
（2）漁業就業者の平均年齢

(単位：歳)

区 分	R2年	R3年	R4年	R5年	R6年
就業者の平均年齢（沿岸）	60.2	60.6	60.9	61.0	61.5

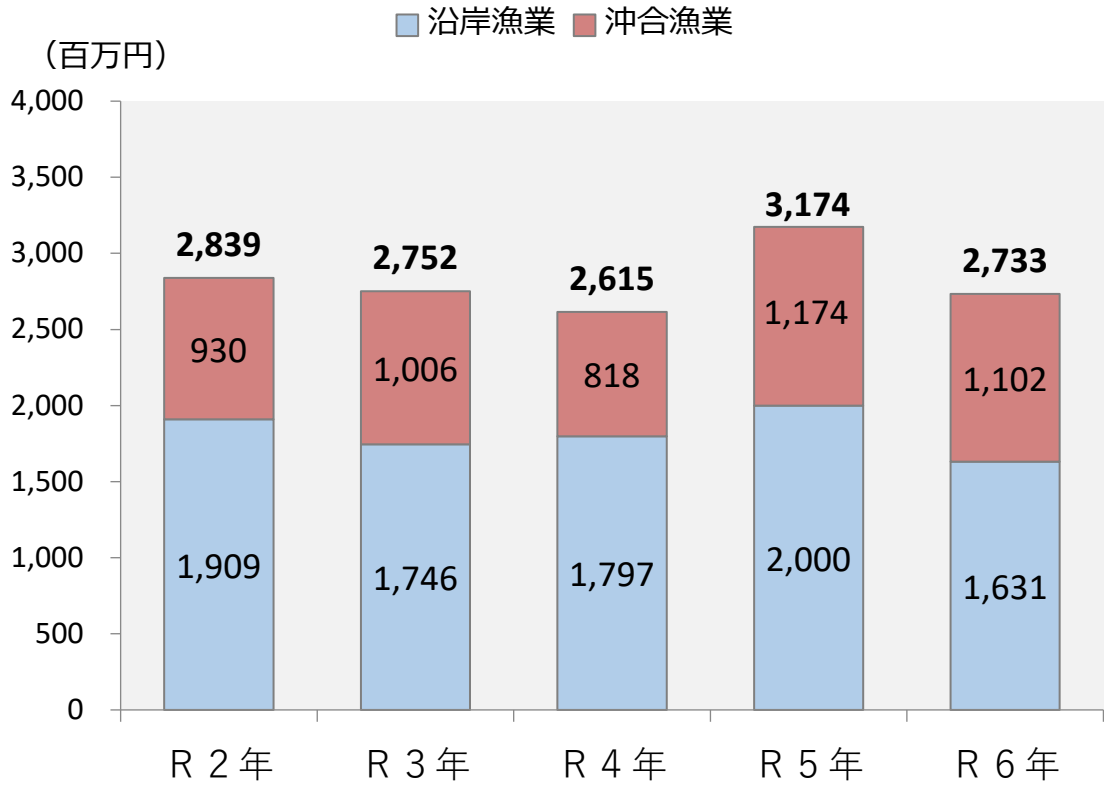
資料：漁家調査
※各年12月末時点

(3) 生産量



資料：福岡市農林水産統計書
※令和 6 年度は速報値

(4) 生産額



資料：福岡市農林水産統計書
※令和 6 年度は速報値

＜主な魚種別生産量の推移＞

区 分		R2年	R3年	R4年	R5年	R6年	前年比	
①② 計	生産量（トン）	3,643	3,293	2,808	2,464	2,171	88.1%	
	生産額（百万円）	1,909	1,746	1,797	2,000	1,631	81.6%	
① 沿 岸 漁 業	生産量（トン）		3,366	3,105	2,572	2,299	1,959	85.2%
	生産額（百万円）		1,738	1,610	1,677	1,824	1,475	80.9%
	湾 内 漁 業	コノシロ	265	177	123	67	111	165.7%
			44	29	21	19	28	147.4%
		タチウオ	48	64	68	79	62	78.5%
			36	61	63	107	80	74.8%
		スズキ	86	61	75	59	64	108.5%
			36	34	49	45	47	104.4%
	湾 外 漁 業	タイ	682	476	443	435	326	74.9%
			378	244	250	274	191	69.7%
		ブリ	416	551	307	378	289	76.5%
			153	166	130	185	172	93.0%
		カワハギ	243	126	107	82	54	65.9%
			105	62	56	61	34	55.7%
		サワラ	209	172	198	137	130	94.9%
			169	150	226	220	178	80.9%
		ヒラメ	73	98	52	82	85	103.7%
			68	88	64	93	92	98.9%
		その他	1,344	1,380	1,199	980	838	85.5%
			749	776	818	820	653	79.6%
② 養 殖 業	生産量（トン）		277	188	236	165	212	128.5%
	生産額（百万円）		171	136	120	176	156	88.6%
	ノリ 注1	138	106	159	111	156	140.5%	
		95	82	71	117	111	94.9%	
	ワカメ 注2	75	31	32	15	30	200.0%	
		18	8	9	4	9	225.0%	
	カキ	64	51	45	39	26	66.7%	
		58	46	40	55	36	65.5%	
沖 合 漁 業	生産量（トン）		4,217	5,193	4,344	5,391	5,891	109.3%
	生産額（百万円）		930	1,006	818	1,174	1,102	93.9%
	サバ	1,981	3,258	2,279	3,378	4,095	121.2%	
		225	327	234	460	541	117.6%	
	アジ	1,865	1,513	1,686	1,402	1,571	112.1%	
		416	347	295	453	404	89.2%	
	その他	371	422	379	611	225	36.8%	
		289	332	289	261	157	60.2%	

注1 生ノリの重量

注2 生ワカメの重量

※令和6年度は速報

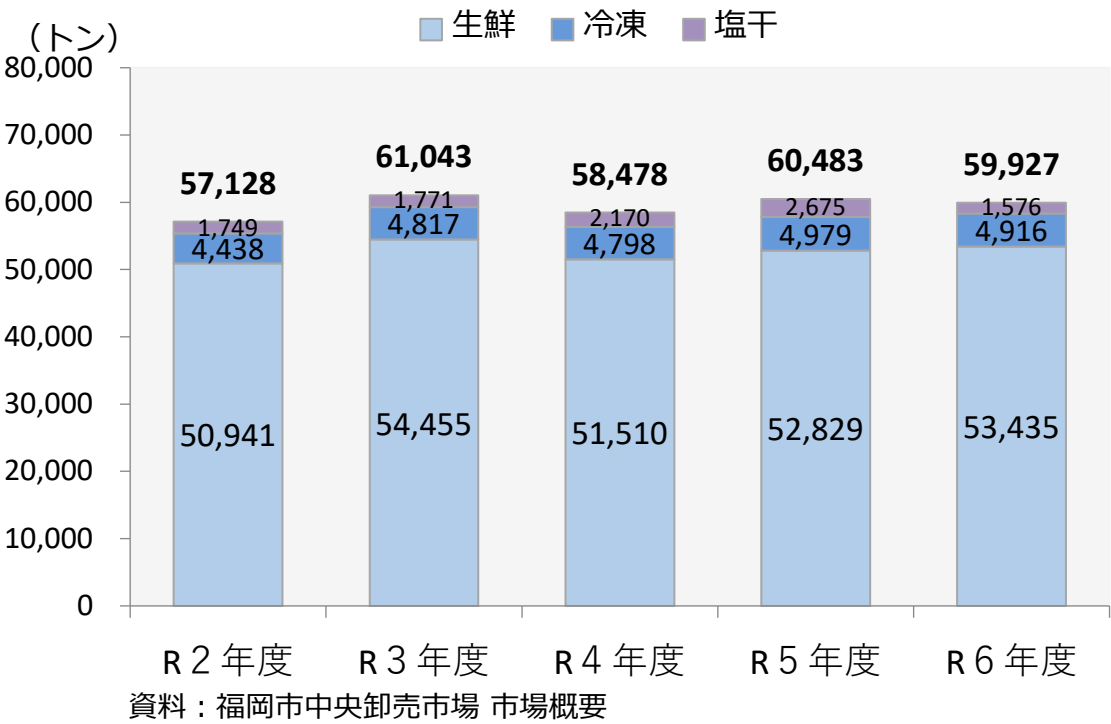
沿岸	R6年 生産量上位5種	(1) タイ	(2) ブリ	(3) ノリ	(4) サワラ	(5) コノシロ
	R6年 生産額上位5種	(1) タイ	(2) サワラ	(3) ブリ	(4) ノリ	(5) ヒラメ
沖合	R6年 生産量上位3種	(1) サバ	(2) アジ	(3) マグロ		
	R6年 生産額上位3種	(1) サバ	(2) アジ	(3) マグロ		

4. 中央卸売市場の概況

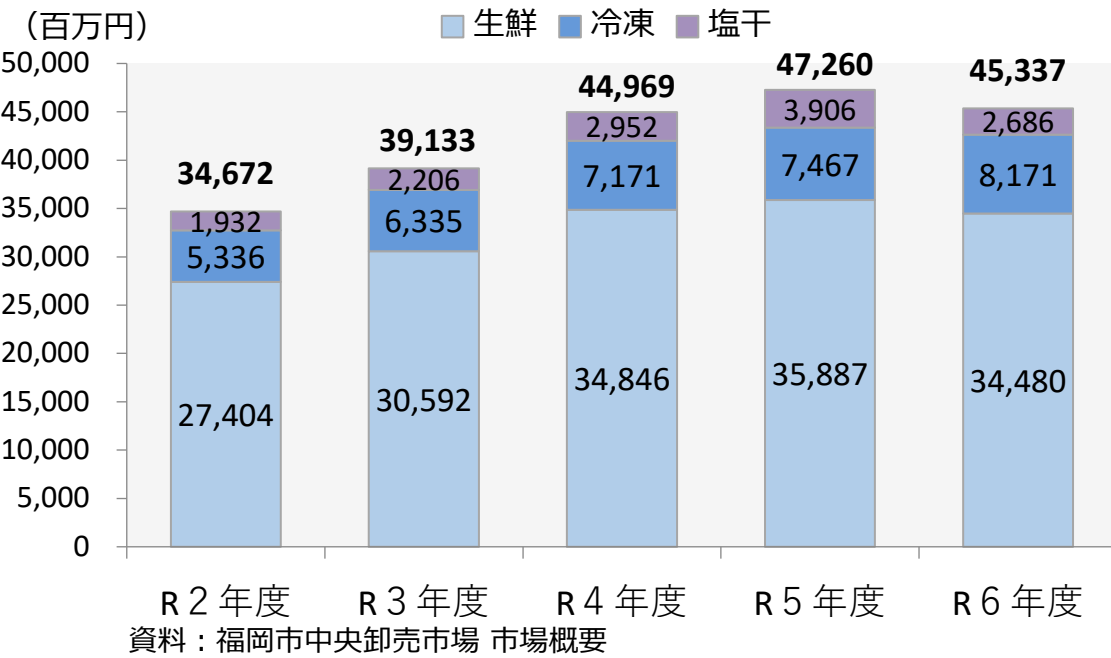
- 鮮魚市場 取扱数量（対前年度比0.9%減）
取扱金額（対前年度比4.1%減）ともに減少している。
- 青果市場 取扱数量（対前年度比0.1%増）
取扱金額（対前年度比14.0%増）ともに増加している。
- 食肉市場 取扱数量（対前年度比3.9%増）
取扱金額（対前年度比8.7%増）ともに増加している。

（1）鮮魚市場

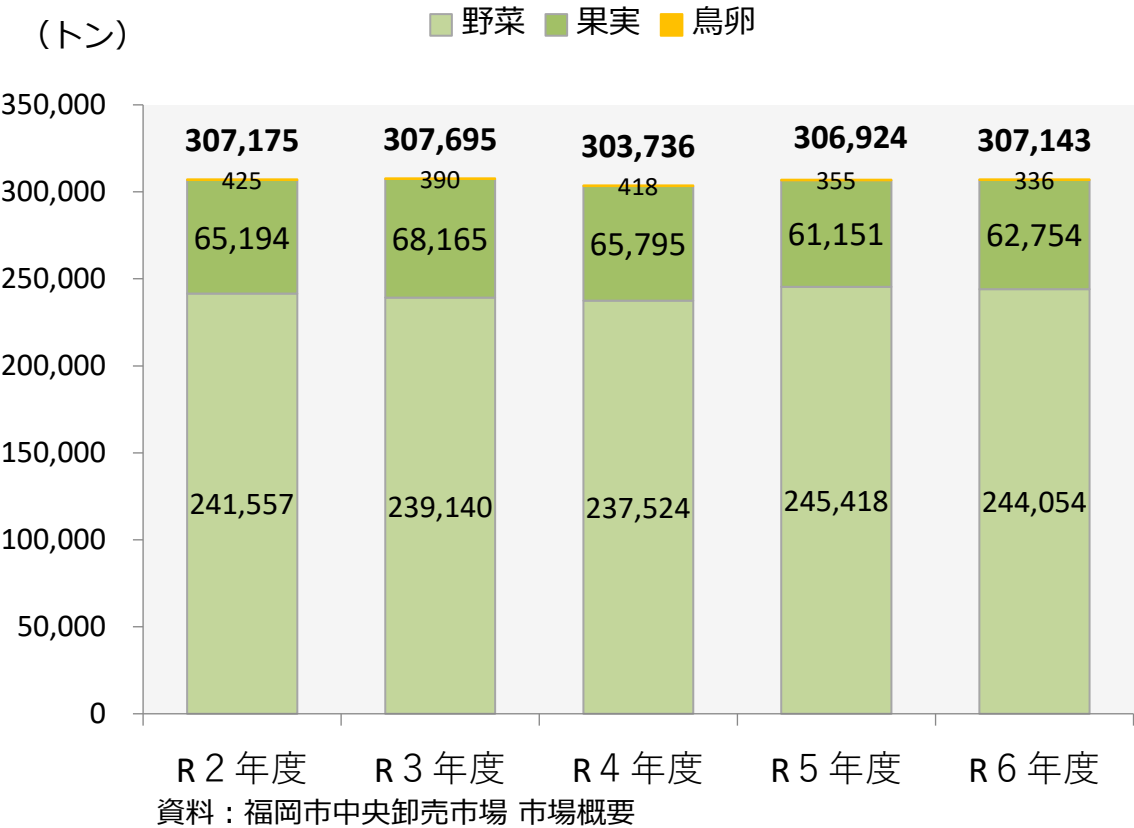
＜取扱数量＞



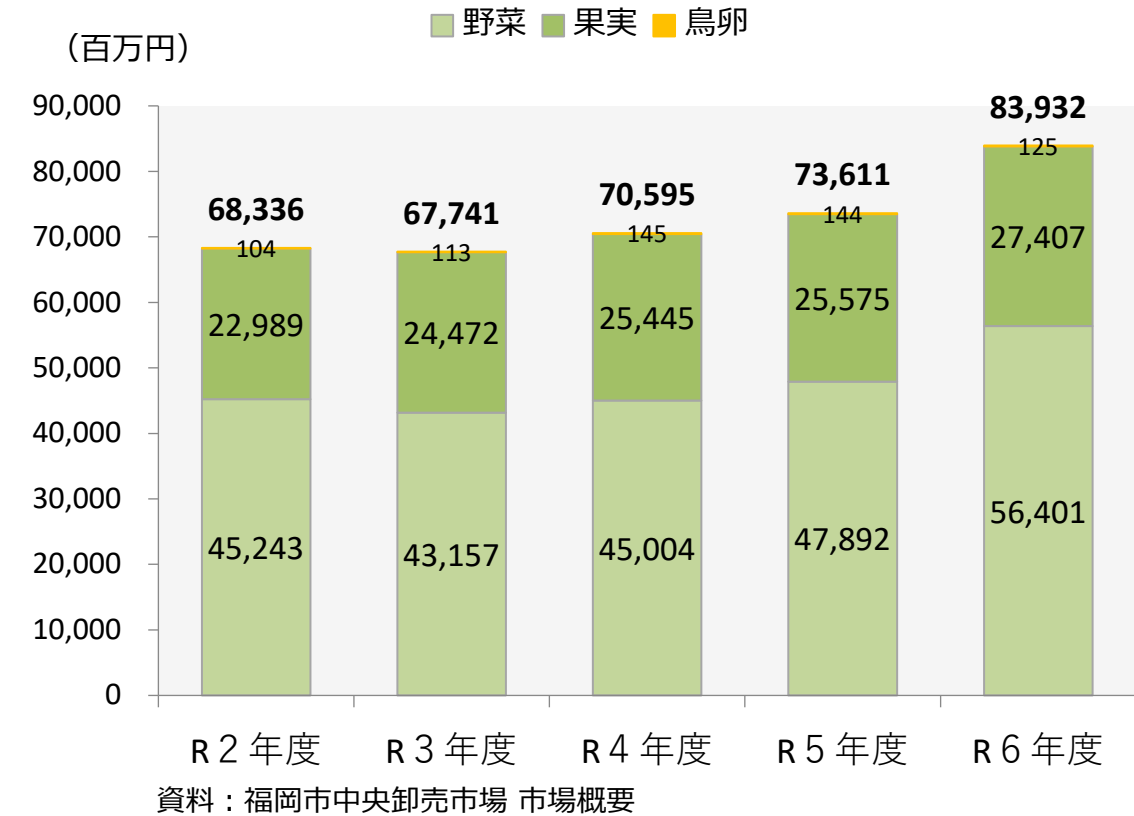
＜取扱金額＞



(2) 青果市場
 <取扱数量>

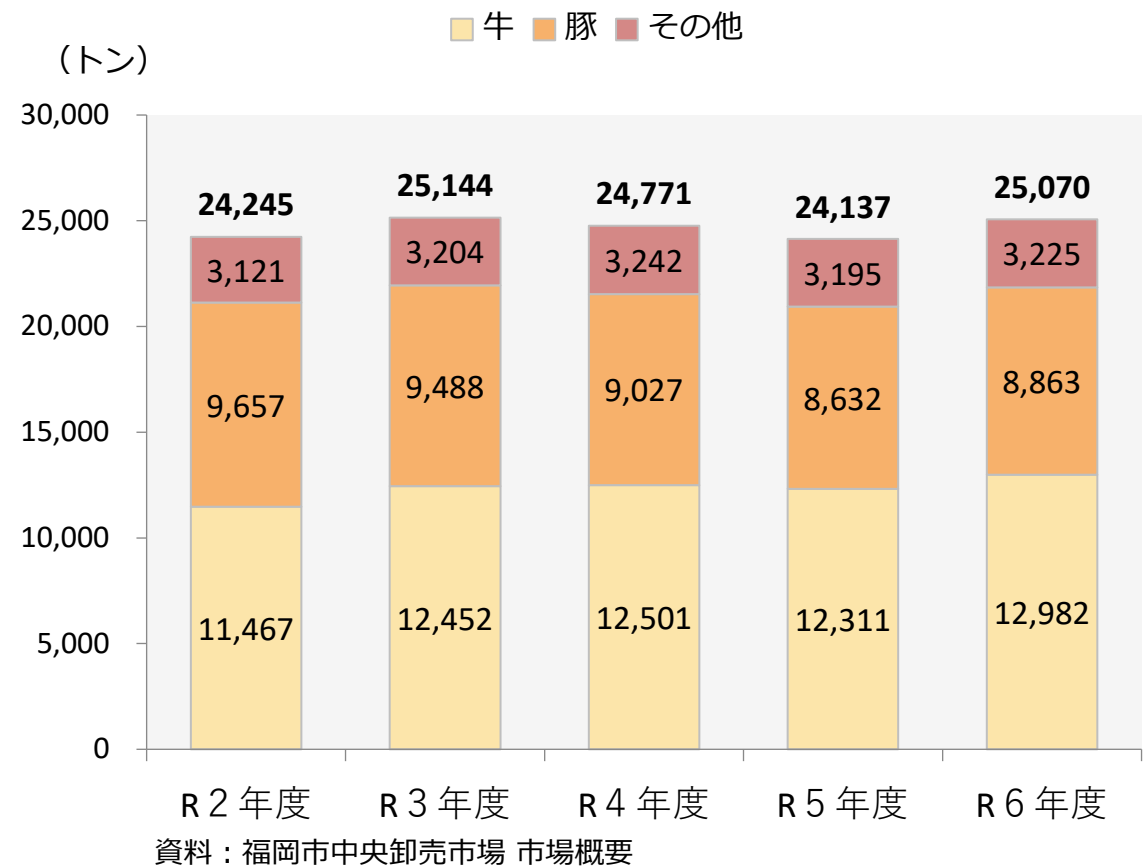


<取扱金額>

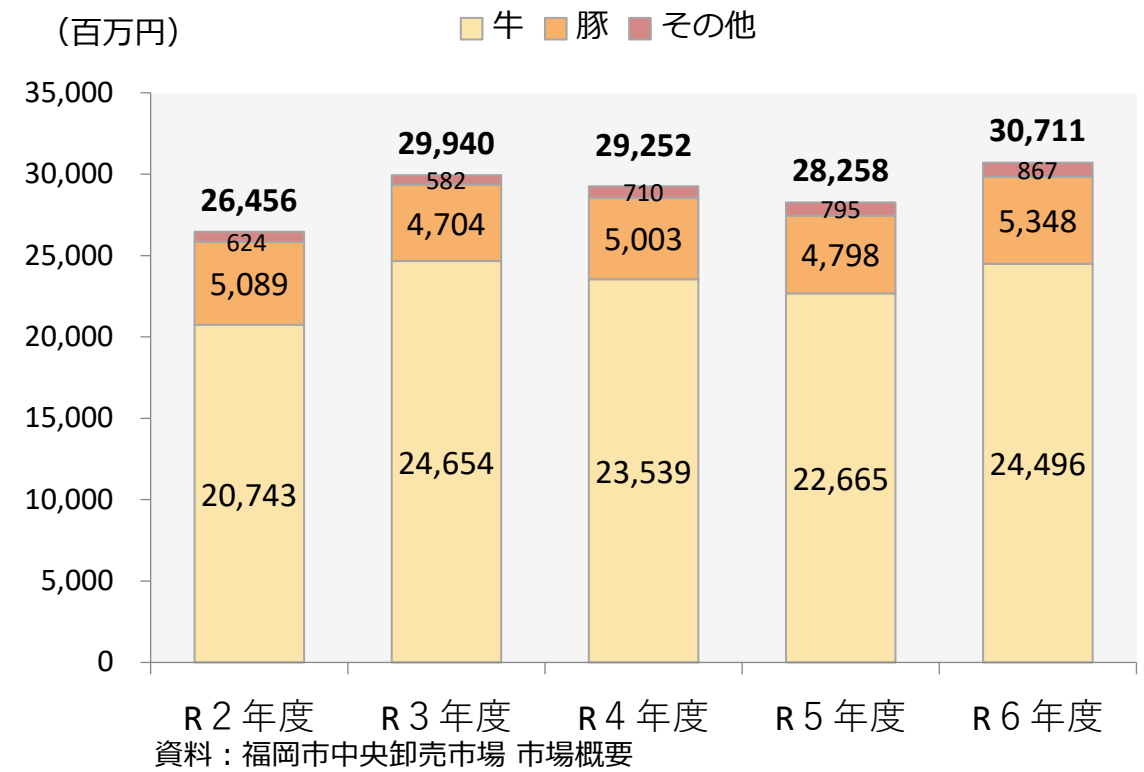


(3) 食肉市場

<取扱数量>

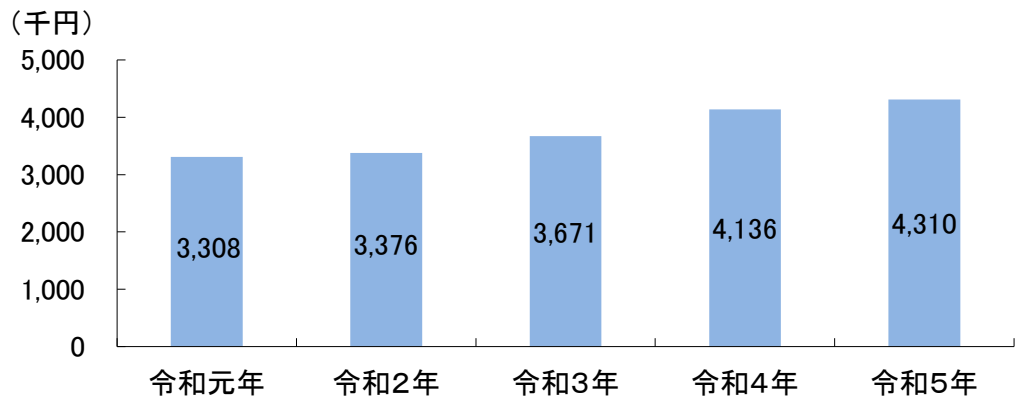


<取扱金額>



【参 考】

(1) 専業農家の一戸あたりの平均農業所得



令和 6 年度福岡市農家所得調査（専兼別） (単位：千円)

区分	専業農家	第 1 種兼業農家	第 2 種兼業農家
令和 5 年平均農業所得	4,310	2,487	325

※調査対象：福岡市農業協同組合の組合員世帯3,279戸（回答数425戸）

<参考>

令和 6 年度組合員実態調査のまとめ（JA福岡市）

区分	専業農家	第 1 種兼業	第 2 種兼業	備考
平均世帯人員 (人)	3.9	3.5	3.0	令和 6 年度組合員実態調査のまとめ（JA福岡市）を基に算出
一戸当たりの 農地耕作面積 (a)	169.8	179.4	31.2	「農地耕作面積」は畦畔を含まない面積で、栽培面積(作付作物あり)と管理面積(作付作物なし)の合計

※令和 6 年8月1日時点

(2) 沿岸漁業の一戸あたりの平均漁労所得

福岡市漁労所得調査 (単位：千円)

区分	平成27年	令和 2 年
平均漁労収入	5,070	4,478
平均漁労支出	2,633	2,249
平均漁労所得	2,437	2,229

※令和 2 年調査対象：福岡市漁業協同組合388戸（回答数368戸）